

総合計画はなぜ必要？

それでは、なぜそのような指針が必要なのでしょう。

1つは、蒲郡らしさを示すためです。全国に約1800の市町村がありますが、すべて同じ方向に発展するものではありません。その地域の固有の歴史、文化、地理的条件などがあり、それぞれに違った理想像があります。その各市町村固有の条件を踏まえた上で、どの道を通ってその理想像を目指すかという、地域特性の指針が必要であるからです。

2つ目は、計画的、効率的な行政運営を行うためです。ご存じの

とおり、行政を運営する経費は皆さんの大切な税金が中心となっています。その他、国県の補助金、施設の使用料、借入金などありますが、限られた財源で行わなければならない。財源が無尽蔵であれば、あらゆる住民の要望に応える施策が可能となりますが、限られた財源である以上、目的をもった使い道が求められます。

以上のように、蒲郡市が地域性をもった独自性のある施策を計画的に定め、限られた財源を効率的に配分して各施策が行われる指針として、総合計画が必要となるのです。

社会情勢を踏まえ計画策定

総合計画は、10年に一度策定するものです。今回策定を進めていく第四次総合計画の計画期間は、平成23年度(2011年)から平成32年度(2020年)となります。

現在の第三次総合計画策定から8年が経過しましたが、当時はバブル経済崩壊後の不況で行財政の見直しが急務となっていました。その後、社会を取り巻く環境は大きく変わり、現在では景気の低迷とともに、少子高齢化問題、ごみ処理問題や温暖化などの地球環境問題など、大きな課題がクローズ

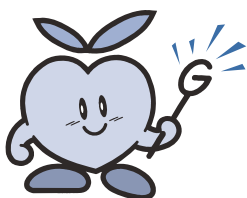
アップされてきています。さらに、地方分権、情報化が進むと、地方自治体の責任がより重くなるため、現在では、市民によるまちづくり、つまり「協働のまちづくり」がより一層進展していくことが期待されています。

第四次総合計画の策定では、これら近年の社会情勢を踏まえたうえで、行財政運営の合理化などに配慮しながら行っていくかなければなりません。

市民の声が反映される計画づくり

計画を立てる時に、最も重要なことは、市民の皆さんからの声です。

市では、市民の皆さんの意見や提言が反映された計画にするため、意見の募集やアンケート調査などを行い、調査で得られた結果を基礎資料として活用し、皆さんの声を反映したまちづくりを目指して行く方針です。



あなたのご意見をお寄せください

～これからのまちづくりに望むこと～

市では、総合計画づくりを進めていくにあたって市民の皆さんの意見・提言を広く聴くため、まちづくりに関するアンケート調査や意見・提言の募集を行います。

多くのご意見をお待ちしています。

■アンケート調査

今号の広報紙に、この10年間、特に力を入れてほしい施策に関するアンケート調査を挟み込みました。回答のご協力をよろしくお願いします。

(応募方法)

必要事項をご記入のうえ、回答用紙を切り取って、郵送(切手不要)で企画広報課へ。

■意見・提言の募集

(対象)

市内在住または在勤の小学生以上の方

(応募方法)

400字詰原稿用紙2～3枚程度(1000字程度)にまとめ、応募してください。

(共通事項)

(期限)

8月31日(月)

(応募先)

郵送または直接、企画広報課へお届けください。

〒443-8601 旭町17-1

企画広報課 総合計画担当